

知っていますか？ビブリオバトル

～本を通して人を知る・人を通して本を知る～

「ビブリオバトル」とは、発表者が読んで面白かった本を1人5分間で発表し、参加者との簡単なディスカッションの後、参加者全員で「一番読みたくなった本」を選ぶ楽しい書評合戦です。発表者と参加者が意見を交しながら本を選ぶことにより、「本を通して人を知る・人を通して本を知る」ことができるコミュニケーションツールとしての側面をあわせもったゲーム感覚の書評合戦として、老若男女を問わず、さまざまな人たちへと普及が進んでいます。

また、自ら本を選ぶ力、語る力を育むとともに、楽しみながら読書に関心を持つことができる取組として近年、注目されています。

ビブリオバトルの良さ(魅力)

1 プレゼンカがつく(思考力・判断力・表現力)

人前で話すのに慣れることができます。どうやって人の心をつかむのかを考えて何度も練習をするので話すのが得意になります。

2 発表者の新たな一面を知れる(本を通して人を知る)

発表者から本との出会いや読んだときの気持ちを聞くことで、友だちのことについて知ることができます。

3 面白い本に出合える(人を通して本を知る)

今まで知らなかった本を友だちが魅力的に紹介してくれることで、紹介された本を読みたくなります。

How to ビブリオバトル



発表者(パトラー)が読んで面白かった本を持って集まる。



順番に1人5分間で本を紹介する。



それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。



全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。